

「21世紀の姫路市公共工事への新たなチャレンジアクションプログラム」(改訂版) 平成25年度実績概要

1 . 基本的な考え方

姫路市では、厳しい財政状況の下、効率的な公共工事の執行を通して、社会資本整備を着実に実行するために、平成9年度から公共工事のコスト縮減の取り組みを開始し、平成14年度には新行動計画(21世紀の姫路市公共工事への新たなチャレンジアクションプログラム)を策定、平成19年度には、社会情勢の変化等を踏まえて同計画の改訂をしました(平成20年1月より実施)。

内容としては、「工事コスト縮減の取り組み」、「工事の時間短縮に配慮した取り組み」、「ライフサイクルに配慮した取り組み」、「工事における社会性に配慮した取り組み」、「長期的コスト縮減に関する取り組み」の5分野について取り組むこととしました。

2 . 平成25年度 施策の実施状況

姫路市が実施する設計金額500万円以上の公共工事を対象として、施策の実施報告を求め、フォローアップを行いました。その結果、前年度に比べて、報告件数及び縮減額は増加しました。また、プログラムの改訂により新たな指標となった「ポイント」による報告についても、前年度より増加しました。

集計結果は次頁のとおりです。

3 . コスト縮減の実績

(1)分野別施策の報告集計は、次表のとおりです。

コスト縮減施策	施策 件数	割合	直接的施策		間接的施策	
			縮減件数	割合	ポイント数	割合
I 工事コスト縮減の取り組み	184	26.3%	146	48.2%	38	9.6%
II 工事の時間短縮に配慮した取り組み	140	20.0%	65	21.5%	75	18.9%
III ライフサイクルに配慮した取り組み	105	15.0%	60	19.8%	45	11.3%
IV 工事における社会性に配慮した取り組み	207	29.6%	28	9.2%	179	45.1%
V 長期的コスト縮減に関する取り組み	64	9.1%	4	1.3%	60	15.1%
報告の内施策無し	—	—	—	—	—	—
合計	700	100%	303	100%	397	100%

※すべての工事で、施策の取り組みがあったため、「施策無し」の報告はありません。

(2)姫路市が発注した工事 594 件・対象工事費 20,591,619 千円について、
総合コスト縮減率を算定しました。

縮減額の報告があった取り組みを縮減額の種類ごとに集計しました。

縮減分野	縮減額(千円)	割合(%)
① 工事コスト縮減	320,437	42.5%
② 工事の時間短縮	1,400	0.2%
③ ライフサイクルコスト	432,324	57.3%
合計	754,160	100.0%

上記の集計結果より、算定式に基づき以下のとおり総合コスト縮減率を算定しました。

$$\begin{aligned}
 \text{総合コスト縮減率} &= \frac{\text{縮減額①、②、③の合計}}{\text{対象工事費} + \text{縮減額①、③の合計}} \times 100 \\
 &= \frac{754,160}{20,591,619 + 752,761} \times 100 = 3.5\%
 \end{aligned}$$

- ・ 工事の時間短縮とは、事業期間短縮による社会的便益をいいます。
- ・ ライフサイクルコストとは、初期建設費、維持管理費を合計した費用をいいます。

(3) 年度別施策の報告集計は次表のとおりです。

集計年度	工事件数	設計金額 (千円)	縮減額 (千円)	縮減率(%)	ポイント (間接的施策)	備考
平成 14 年度	431	6,642,137	361,710	5.2		9 月から 3 月の集計
平成 15 年度	654	15,363,633	818,537	5.1		4 月から 3 月の集計
平成 16 年度	1,242	19,089,618	674,738	3.4		
平成 17 年度	1,315	24,291,228	538,258	2.2		
平成 18 年度	1,454	22,893,501	498,859	2.1		
平成 19 年度	1,205	22,827,574	570,430	2.4		
平成 20 年度	651	24,265,130	518,174	2.1	356	(改訂プログラム) 4 月から 3 月の集計
平成 21 年度	605	25,875,913	515,046	2.0	310	
平成 22 年度	584	21,718,006	424,810	1.9	354	
平成 23 年度	529	25,663,843	369,170	1.4	344	
平成 24 年度	568	18,905,281	604,132	3.1	376	
平成 25 年度	594	20,591,619	754,161	3.5	397	

(4) 考察

姫路市全体で直接的施策において約 7.5 億円・3.5%の縮減、間接的施策において 397 件の取り組みを実施することができました。

平成 24 年度の実績と比較してみると、縮減額、縮減率共に増加しています。これは、前年に比べ、ライフサイクルコストの縮減額が増加していることが大きく影響しています。ライフサイクルコストの縮減額は、その工事の性質、内容により大きく変化しますが、1 件あたりの縮減額が大きいため、今後についても積極的な取り組みが必要です。

また、ポイントによる報告は、工事件数の増加割合とほぼ同じくして、取組み件数も増加しました。コスト縮減額が算定できないような取り組みや環境に配慮した取り組みなどについても、積極的な取り組みにより、着実に実施することができました。

今後も、実績報告が積極的にされるよう、工事担当課において、毎月のフォローアップ推進部会を確実に開催し、技術的検討や改善策を討論し、職員の資質向上を図り、コスト縮減の取り組みを実施していきます。